

「快適な職場づくり」プロジェクト

● ご提案に際しまして

「快適な職場づくり」は、全社員が求めるものです。「社内整備」「業務改善」等の実践は「働き方改革」に繋がり、そして生産性を向上させます。座学、ヒアリングなどを組み合わせ「土台づくり」からはじめて全体のボトムアップを図り、自立化内製化をめざします。

● 対象企業

○代目社長企業

● 5つのSTEP

STEP 1. ○代目社長の経営者としての柱をつくる

STEP 2. 会社と社員のベクトルを合わせ、「働く基本」を理解する

STEP 3. 社長と幹部社員の「信頼」のパイプを太くする

STEP 4. 管理職「リーダーとしての基本」理解

STEP 5. 『快適な職場づくり』プロジェクト始動

● プロジェクトのポイント

1. 目的は「次世代リーダー育成」

リーディングカンパニー（会社）・トップリーダー（経営者）・リーダー社員
3つのリーダーを育成します。

2. アウトプット

会社や社長への思い、考え、意見などを吸い上げ、現状把握をし、会社改善のヒントを汲み取ります。

3. 全員参加

変革（イノベーション）の鉄則、「全員参加」で実践します。

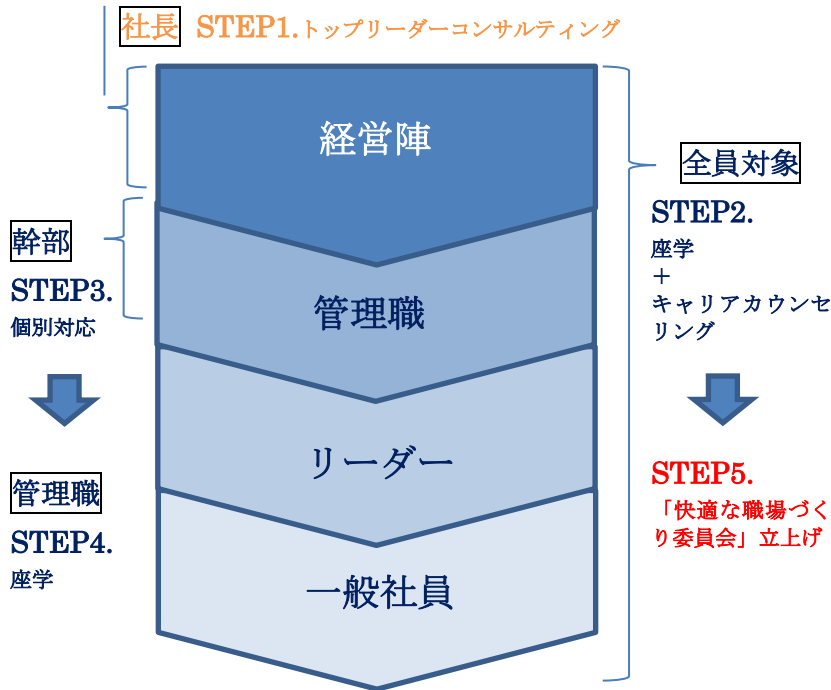
4. プロデューサー主導

プログラム（座学、ヒアリング、実践指導など）は、企業に合わせて内容や講師・専門家選択をして進行します。

5. 『快適な職場づくり』から『素敵な会社づくり』へ

『快適な職場づくり』プロジェクトは委員会を立上げ、社員主導で「業務改善」「しくみづくり」などに取り組みます。活動を通じ社員が能力開発（スキルアップ）をして、イキイキすることで、『素敵な会社づくり』に繋がります。

● 対象者



● 流れ

「学んで」 土台作り・基本理解

「実行」 プロジェクト実践

STEP5. プロジェクト始動

希望者を募って委員会を立ち上げ、

「快適な職場づくり委員会」スタート

「快適な職場づくり」を目的とし、社内の規定の見直しや基準設定、各種ルールやしきみづくりなど会社で必要とされる項目を自分たちで決め、実践し、検証します。
立上げ時から委員会運営が落ち着くところまでサポートします(会議の進め方、中身の精査、ファシリテート、ワークほか)。

● 5つのSTEP

STEP1. トップリーダーコンサルティング

● 創業時から振り返る

創業者はどういう時代背景で会社を立上げたのか、会社創設の目的を押さえ会社の存在意義を理解します。

● 土台づくり

「企業理念」「事業計画」「組織計画」「採用計画」などを見直し、〇代目社長としての役割を把握し、経営の柱を立てます。

STEP2. 会社と社員のベクトル合わせ (全員)

● 社員としてのキャリアデザイン

会社・仕事を選んだ理由、目的を再確認し、会社での役割と自分がすべきことを理解します。

● 「働く基本」理解

「仕事の進め方」「会社の売上」「働く条件」の3つの座学を役員含め社員全員が受講し、ベースを揃えます。

● キャリアカウンセリング

仕事・生活での悩みを産業カウンセラーが確認し解決へ導き自分らしい働き方を見つけます。

STEP3. 社長との信頼のパイプを太く (幹部)

● ヒアリング (個別)

会社、仕事についての意見や考えを聞き取りします。幹部社員の考えをアウトプットします。

● キャリアのたな卸し掘り下げ (個別)

自己理解しながら、会社での役割を把握し、チームワークの理解をします。

STEP4. リーダー基本理解 (管理職)

● 「人材育成力向上研修」

- ・ キャリア意識形成
- ・ コミュニケーショントレーニング
- ・ 人材育成基礎
- ・ タイプ別部下育成法
- ・ 組織づくり基礎

● 「課題解決力向上研修」

あるべきすがた・めざす姿と現実のギャップである問題を把握し解決ノウハウを取得します。

● 「職長研修」

労働安全法に定められた「職場環境や作業方法の改善」「安全衛生教育」を実施します。